

第4回独立行政法人農林漁業信用基金農業災害補償関係業務運営委員会 議事概要

1 開会の日時及び場所

- (1) 日時 平成29年10月10日(火) 15時29分
- (2) 場所 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル5階
独立行政法人農林漁業信用基金 第2会議室

2 出席者

- (1) 運営委員
入内島委員、村井委員、山下委員
大石委員、斎藤委員、谷口委員、佛田委員、水上委員
(出資者・学識経験者別 五十音順)
- (2) 信用基金
堤理事長、石井副理事長、出倉総括理事、森島理事
- (3) オブザーバー(主務省)
小林農林水産省経営局保険監理官

3 提出議案

- (1) 平成28年度における業務の実績に関する評価及び決算について【報告】
- (2) 第3期中期目標期間における業務の実績に関する見込み評価について【報告】
- (3) その他
中期目標期間終了時における業務・組織全般の見直しの検討結果について【報告】

4 議事経過の概要及びその結果

信用基金から資料に沿って説明を行った。各委員からの質問等は以下のとおり。
(カッコ内は質問に対する信用基金の説明)

【質問】

- 中期目標期間の見込評価書の一般管理費の削減に係る箇所では一般管理費の推移が並んでいるが、24年度予算額582百万円に対し、25年度は335百万円と大きな減額となっているが、特殊要因等があったのか。
(中期計画予算(平成25年度から平成29年度の予算)の策定に当たっては、策定時に当該事業年度(平成24年度)の決算がでていないことから、便宜上、平成24年度予算額に対する各年度の決算額で削減率をみることでされている。削減率については実績比でみるのが一般的であることから、評価書には参考表記させて頂いているところである。)

【その他】

- 第193回国会で農業災害補償法の一部を改正する法律が成立したことにより創設され、信用基金にも新たな業務が措置されることとなる「農業経営収入保険事業」について、その円滑な導入等を図る観点から、委員と農林水産省との間で、意見交換がなされた。

5 閉会の日時 平成29年10月10日(火) 17時6分

以上